
熱帶夜

神田 ジュン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

熱帯夜

【Z-マーク】

Z5339C

【作者名】

神田 ジュン

【あらすじ】

ある暑い日の夜に起きた出来事。ある場所から逃げられなくなつた彼女と「敵」の攻防が今始まる。果たして彼女は無事、脱出できるのか!?

はあはあはあ！

なんなの？あいつらーわけわかんないーー

いまにも、あいつらの殺氣に押しつぶされやうになる。

私が何をしたってゆうのーー？

私の言葉なんて聞く耳もたないんだわ。

ただでさえ、蒸し暑い夜だつていつの間に、生きた心地がしない。

なんでこんなことになってしまったんだりへへ。

なんで私が、こんな目に遭わなきゃいけないの？

私はあんなやつひいやられたの？

いやだーーいやーー絶対にーー！

こんなことなら、シコウジにやめると私の返持り置いておけばよかつた。

こんなとこで死んでたまるか！

絶対生きて帰つてやるー。

“ひつかれぱーこ？”

よくかんがえるのよー！

おかつこによくかんがえるのー！

“ひつかれば無事帰れる？”

・・・まあは出口を探そひ、

そうだ、やつらが私を見失つてこまがチャンスー！

落ち着いて、大丈夫、

落ち着いて行動すれば絶対うまくいくはずよー！

よしー！

私は、やつらの田を盗みながら必死で出口を探した。

“ひー！”

出口は？

いつたこ“ひー”なの？

みつからない、いや、そんなはずはないわ

どこかに出口はかなりあるはずよー。

突然あたりが真っ暗になった。

あこづらが電気を消したんだ。

どうして?

あきらめたのかしら?

私は助かったの?

いや、そつとは限らない。

それに、ここなどに閉じ込められたままではどのみち助からない。

なんとかしなければ!

あついてあせり、ゆくと出口を探そう。

幸い、体はまだ自由に動く。

何分、何時間たつただろ?

時間の感覚がなくなるぐらい疲れた。

のぐり探し回つたであつて、体がだるくなつてきた。

そういえばさつきから何か煙たい。

煙
？

まさか、睡眠ガス！？毒ガス！？

このダルさもガスをすつてしまつたから??

あいつら、私を探すのをあきらめたのではなく、じわじわ毒ガスで
いぶりだす気？

どこまで私を追い詰めれば気が済むのよ！

体がだんだんと重くなってきた。

私はここまで？

でござるが、何事か?

あんなやつら！」

たとえ、ここでやられるとしても、最後まであがいてやる！

おわりまでたまぬが！

私にはまだやりたいことが沢山あるのよ!…

最後の最後まで、もがいてもがいて、もがきまくつてやる！

すると、突然部屋が明るくなつた。

！…気づかれた？？

・・・まあ、いい。

どの道、ガスを吸つたこの体では逃げ切れはしないだらう。

こうなつたら、あいつらに一矢報いてやる！

私は、やつらに気づかれないように、背後から近づき、やつらに体当たりをした。

そして、思いつきり噛み付いた。

鉄の味が私の口の中いっぱいにひろがつていった。

私はやつらに一泡吹かせてやつた。

【バチン！】

やられた。

ついに私はやつひにせられてしました。

最後にもう一度、シユウジに会いたかった……。

シユ・・シユ・・ウ・ジ・・・。

「やつと、殺したよ。」

「つたぐ、窓なんかあけて寝てるからよ。」

「あ、くそー刺された! あー、かゆい」

夜に静寂が戻った。

熱帯夜はまだまだ続くやうだ……。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5339c/>

熱帯夜

2011年1月16日04時34分発行